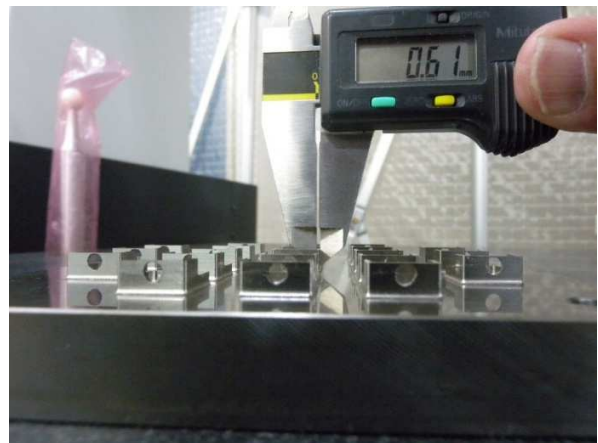


平成 27 年 12 月 18 日 OPM ラボラトリーニュースリリース
『OPM-Stainless316L リリースお知らせ』

株式会社 OPM ラボラトリーは、ソディック製金属3D プリンタ『OPM250L』を部品分野への適用を加速する為、Stainless316L を OPM250L 向けに最適化した『OPM-Stainless316L』をリリースする。Stainless316L はオーステナイト系ステンレス代表的な鋼種で、耐食性、靱性、延性、加工性、溶接性に優れ、幅広い用途で使用されています。クロムニッケル系ステンレス鋼で主成分は 18%Cr-12%Ni-2.5%Mo-低 C(0.03%以下)、金属組織は耐食性に優れるオーステナイトを呈しており、海水をはじめ各種媒質に対し、良好な耐食性を示します。

写真の部品は『OPM250L』にて、Stainless316L を使い製作した最新部品になります。

- ① メルティング率 99.99%という非常に高い熔融率を達成。
- ② 厚 0.61 mmの薄肉部品*¹を、16 分/1 個*²の速度で造形し装置内で切削加工を同時に実施。
*¹ 厚 0.61 の薄肉の立壁部品の場合、一般加工では工具共振(びびり)する難加工
*² 加工時間詳細: 16 分(Laser time 4 分+Milling time 12 分)/1 個
- ③ 1 プレート上に横穴が開いた同じ部品を 21 個同時に製作。



尚、OPM-Stainless316L の試作及び部品製作の受託は、OPM ラボラトリーで 1 月 21 日から開始する予定、さらに新材料の開発を加速し適用材料を増やし、ソディック製金属3D プリンタ『OPM250L』の適用範囲、分野を拡大させる。

以上